

ブロック名：体液・腎

| 月日 | 曜日 | 時限 | 授業タイトル | 講義担当者 | | 授業終了後に説明できる事項 | 事前学習 |
|------|----|-----|-------------------|--------|------|--|-----------------------------------|
| | | | | 氏名 | 所属 | | |
| 9.25 | 火 | I | 腎臓・尿路のマクロ構造 | 水嶋 崇一郎 | 人体構造 | 1. 腎臓の位置および腎臓と血管、尿管の関係 2. 腎臓の被膜と腎臓の構造 3. 尿管、膀胱、尿道の全体構造 4. 男性と女性の尿道の差異 | 教科書該当部位を一読しておくこと。 |
| " | " | II | 腎臓のミクロ構造-1 | 池森 敦子 | 機能組織 | 1. 腎臓の皮質と髄質の区別 2. ネフロンの定義 3. 腎小体と傍糸球体装置の構造 | 尿が何から、腎臓のどこで作られるか理解する。 |
| " | " | III | 体液の区分と組成、糸球体ろ過の調節 | " | " | 1. 体液の分布と組成 2. 糸球体ろ過量の調節 ・尿細管糸球体フィードバック ・レニンアンジオテンシン系 | 体液を理解する。 |
| 9.26 | 水 | I | 腎臓のミクロ構造-2 | " | " | 1. 尿細管・集合管を構成する細胞の形態的特徴 | 腎臓内における尿の流れを理解する。 |
| " | " | II | 尿細管・集合管の機能 | " | " | 1. 近位尿細管の再吸収 2. ヘンレのループと集合管での尿の濃縮 ・対交流機構 ・抗利尿ホルモン (ADH, バゾプレッシン) ・尿素のリサイクル | 腎臓で原尿を濃縮するには、どうすればよいでしょうか。 |
| " | " | III | 体液・浸透圧 | " | " | 1. 血漿浸透圧、膠質浸透圧、張度 2. 浸透圧調節 3. 体液量調節 | 9月25日3時間目で行った体液の分布と組成について、復習しておく。 |
| 9.28 | 金 | I | 水・ナトリウム代謝、カリウム代謝 | " | " | 1. 尿細管・集合管でのNa再吸収機構 2. 細胞内外の水の移動 3. 尿細管・集合管でのK輸送 | 9月26日1時間目で行った尿細管・集合管について、復習しておく。 |
| " | " | II | 酸塩基平衡の調節、排尿反射 | 幸田 和久 | 統合生理 | 1. 緩衝系についての腎臓の役割 2. 体液水素イオン (pH) 濃度を維持する腎・肺の役割 3. アンダーシス、アルカローシス 4. 排尿反射 (脊髄反射) | 高校生レベルの物理化学生物、医系自然科学の内容 |
| " | " | III | 泌尿器系の発生 | 池森 敦子 | 機能組織 | 1. 前腎・中腎・後腎 2. 尿管芽と後腎間葉 3. 中腎管 (Wolff管) と中腎傍管 (Muller管) | 体内における腎臓、精巣、卵巣の位置を理解する。 |